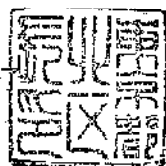


東京都北区告示第 331 号

東京都北区「財政事情」の作成及び公表に関する条例
(昭和23年3月東京都北区条例第3号)に基づき、令和
5年10月1日から令和6年3月31日までの本区の財政事
情を次のとおり公表する。

令和6年5月1日

東京都北区長 山田加奈



目次

はじめに	1頁
1 令和6年度当初予算の概況	1頁
2 令和5年度予算の概況	5頁
3 令和5年度補正予算(下半期)	6頁
4 令和5年度歳入歳出予算の執行状況	11頁
5 区民の負担の状況	14頁
6 区の財産	14頁
7 特別区債の状況	14頁
8 一時借入金	15頁
むすび	15頁

はじめに

今回の公表対象は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項の規定及び東京都北区「財政事情」の作成及び公表に関する条例に基づき作成された令和5年10月1日から令和6年3月31日までの本区の財政状況です。

はじめに、令和6年度当初予算の概況についてお知らせします。

1 令和6年度当初予算の概況

令和6年3月に発表された政府の月例経済報告では、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるとしています。しかし、世界的な金融引締めや中国における不動産市場の停滞など、世界経済の先行きは極めて不透明であり、今後の地方財政への影響が懸念されるどころです。

令和6年度予算編成では、引き続き山積する課題解決に取り組むとともに、税収増分は7つの主要政策を中心に区民サービス向上に資する新規事業の構築やレベルアップに積極的に振り向け、計画事業等の推進を図るなど、限られた資源を様々な施策に効果的かつ効率的に配分し、「みんなで創る。北区新時代」の扉を開き、北区をさらに前へ進めるための積極的予算としています。

「区民サービスNo. 1の行財政改革」では、「北区デジタル推進条例」を制定するとともに、新たにDX推進アドバイザーとして外部人材を登用するほか、デジタル推進担当部長を設置し、区役所のDXを強力に推進するための基盤整備を行っていきます。また、区民の利便性の向上のため、マイナンバーカード等を利用した、申請書を「書かない窓口」の開始や「遺族サポートデスク」の新設を進めるほか、行政手続を原則電子申請とし、オンライン化を加速させるためのノーコードツールを導入します。

「子どもの幸せNo. 1」では、「北区子どもの権利と幸せに関する条例」を制定し、子どもの視点や意見を区政に反映しながら、子どもを社会全体で育てていく意識を高め、子どもたちの命と未来を社会全体で見守り、支えるための体制を構築します。また、民設の子育てひろばを実施する団体に対し、運営費の一部補助を新たに開始するほか、子ども食堂等を運営する団体への支援も拡充します。あわせて、保育の質の向上のために、保育所等の巡回による支援体制を強化するほか、園運営のためのスポット支援員の配置に加え、区立保育園のICT化も推進し、連絡帳等のデジタル化を進めるなど、保育園を利用する子どもたちや保護者の安全・安心の確保と利便性の向上を図ります。子どもたちの学びにおいては、アンガーマネジメントや性に関する教育を順次導入し、子どもたちの心の教育の充実を図っていくほか、不登校児童・生徒一人ひとりに応じた選択肢や活動が広がるための取組として、新たに児童館を利用した校外別室事業を展開します。教育環境の充実に向けては、新たに滝野川第五小学校の改築を行うほか、長寿命化に向けた取組として、岩淵小学校の事前調査に着手します。

「つながる医療・福祉No. 1」では、高齢者福祉において、ヒアリングフレイル対策の一環として、高齢者補聴器購入費の助成事業を新たに開始するほか、令和5年度から実施しているスマートフォン講座は回数を倍増して開催し、デジタルデバイド対策にも力を入れていきます。障害者福祉においては、重症心身障害児等の医療的ケアを支援するため、年間の利用時間の拡充に加え、新たにコーディネーターをモデル配置するほか、移動支援事業においても、月の上限利用時間を拡充します。医療分野との連携においては、「北区地域医療会議」による議論を踏まえ、在宅医療の担い手を育成するための学ぶ場

づくりの支援として、在宅医療を学びたい医師の研修を受け入れるクリニックに対して支援金を支給するほか、訪問看護師の人材育成と事業者に対する支援を実施します。

「経済と環境の好循環を地域力で創出」では、商店街支援において、区内共通商品券のデジタル化を令和6年度中に実施するとともに、従前の紙媒体の商品券も一部継続します。創業支援においては、地域産業活性化の担い手育成等を行う（仮称）赤羽INNOVATION SITEの整備を行うほか、起業をサポートするための各種セミナー等を行います。環境の分野では、ゼロカーボンシティを実現するため、森林環境譲与税を活用し、友好都市等と連携したカーボンオフセットを実施するほか、森林整備体験や植樹等の環境学習にも取り組みます。

「安全・安心No. 1の防災と北区強靱化」では、令和6年3月に改定した「北区地域防災計画」を踏まえ、新たに区内19地区の実情に応じた災害時の情報共有や避難方法等を定める「地区防災計画」の策定に順次着手します。また、避難所における衛生面等の課題に対応するため、簡易トイレ袋の備蓄を増量するとともに、避難所の通信環境を確保するため、避難者用の蓄電池を新たに導入します。さらに、風水害・地震だけではなく、火山の噴火や災害時の電力通信、感染症等のさまざまなリスクに対して、北区としての考え方を整理した「（仮称）北区強靱化プロジェクト」の作成にも着手します。

「100年先を見据えたまちづくり」では、赤羽駅周辺において、先行する第一地区の市街地再開発事業のほか、周辺エリアを対象とした「まちづくり基本計画」の策定に向けて検討を進めるほか、赤羽台においては、令和5年度から取り組んでいるコミュニティ形成のための活動支援をUR都市機構や大学、地域と連携して実施します。十条駅周辺においては、令和6年11月の市街地再開発ビルの竣工と合わせて、地域の新たなにぎわいを創出する公益施設「ジェットエル」を開設します。交通の分野では、社会・経済の情勢や地域の動向を踏まえ、より適切な交通手段について検証するため、王子東地域を対象として、デマンド型交通の実証実験を実施します。また、水辺空間を活用したにぎわいの創出に向けて「（仮称）北区かわまちづくり計画」等の策定に向けて検討を行うほか、新たに荒川河川敷にドッグランを整備します。

「文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化」では、（仮称）芥川龍之介記念館の令和8年度開設に向けて整備を進めるほか、クラウドファンディングを実施します。また、中里貝塚史跡広場についても整備に着手するほか、名誉区民であるドナルド・キーン氏の関連事業についても実施します。スポーツ施策では、区のスポーツ推進の基幹計画となる「北区スポーツ推進計画」の策定に着手し、スポーツ施策の進むべき方向性を議論していきます。

◎令和6年度財政規模

会計区分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	比較	対前年度 増減率
一般会計	千円 181,367,000	千円 197,851,000	千円 △ 16,484,000	% △ 8.3
国民健康保険事業会計	37,538,284	39,821,906	△ 2,283,622	△ 5.7
介護保険会計	33,135,870	33,178,923	△ 43,053	△ 0.1
後期高齢者医療会計	10,327,418	9,878,122	449,296	4.5
合計	262,368,572	280,729,951	△ 18,361,379	△ 6.5

◎一般会計当初予算
(歳入)

款	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較	構成比	対前年度 増減率
	千円	千円	千円	%	%
1 特別区税	33,066,000	34,125,000	△ 1,059,000	18.2	△ 3.1
2 地方譲与税	520,000	477,000	43,000	0.3	9.0
3 利子割交付金	169,000	156,000	13,000	0.1	8.3
4 配当割交付金	729,000	590,000	139,000	0.4	23.6
5 株式等譲渡所得割 交付金	691,000	521,000	170,000	0.4	32.6
6 地方消費税交付金	8,139,000	8,811,000	△ 672,000	4.5	△ 7.6
7 環境性能割交付金	142,000	133,000	9,000	0.1	6.8
8 地方特例交付金	1,824,000	277,000	1,547,000	1.0	558.5
9 特別区交付金	58,200,000	58,000,000	200,000	32.1	0.3
10 交通安全対策 特別交付金	25,000	26,000	△ 1,000	0.0	△ 3.8
11 ゴルフ場利用税 交付金	11,000	11,000	0	0.0	0.0
12 分担金及び負担金	1,849,939	1,961,357	△ 111,418	1.0	△ 5.7
13 使用料及び手数料	3,111,405	3,127,610	△ 16,205	1.7	△ 0.5
14 国庫支出金	32,628,114	34,161,749	△ 1,533,635	18.0	△ 4.5
15 都支出金	14,611,617	13,438,340	1,173,277	8.1	8.7
16 財産収入	328,485	336,463	△ 7,978	0.2	△ 2.4
17 寄付金	18,000	10,001	7,999	0.0	80.0
18 繰入金	13,574,798	30,263,636	△ 16,688,838	7.5	△ 55.1
19 繰越金	1,800,000	1,800,000	0	1.0	0.0
20 諸収入	4,235,642	4,271,844	△ 36,202	2.3	△ 0.8
21 特別区債	5,693,000	5,353,000	340,000	3.1	6.4
歳入合計	181,367,000	197,851,000	△ 16,484,000	100.0	△ 8.3

(歳出)

款	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較	構成比	対前年度 増減率
	千円	千円	千円	%	%
1 議会費	804,643	804,241	402	0.4	0.0
2 総務費	19,555,420	16,687,315	2,868,105	10.8	17.2
3 福祉費	94,859,530	89,748,882	5,110,648	52.3	5.7
4 衛生費	5,986,526	6,786,697	△ 800,171	3.3	△ 11.8
5 環境費	7,219,885	7,354,002	△ 134,117	4.0	△ 1.8
6 産業経済費	3,368,983	3,011,023	357,960	1.8	11.9
7 土木費	19,225,517	21,726,273	△ 2,500,756	10.6	△ 11.5
8 教育費	23,768,086	26,166,320	△ 2,398,234	13.1	△ 9.2
9 公債費	3,263,391	3,247,209	16,182	1.8	0.5
10 諸支出金	3,015,019	22,019,038	△ 19,004,019	1.7	△ 86.3
11 予備費	300,000	300,000	0	0.2	0.0
歳出合計	181,367,000	197,851,000	△ 16,484,000	100.0	△ 8.3

2 令和5年度予算の概況

令和5年度は、引き続き物価高への対応はもとより、山積する課題の解決に取り組むとともに、区民福祉や区民サービスの向上に寄与する事業を中心に、新規事業の構築やレベルアップを図るなど、限られた資源を各分野に効果的かつ効率的に配分しました。

「子どもの幸せNo. 1」では、新たな北区の子育て家庭への支援として、北区の区立小・中学校における学校給食費の完全無償化を実現しました。

「つながる医療・福祉No. 1」では、健康づくりの支援として、带状疱疹ワクチンの接種に対する助成を新たに開始しました。

「安全・安心No. 1の防災と北区強靱化」では、地球温暖化に伴う気候変動による水害の頻発化・激甚化への対応や、北区のあらゆる自然災害に対処する総合計画である「地域防災計画」を改定しました。水害対策については、大規模水害避難行動支援計画の策定を踏まえ、要配慮者利用施設における利用者の避難を目的とした避難確保計画を作成するためのシステムを構築しました。

「経済と環境の好循環を地域力で創出」では、次代につなげるための取組として、滝野川地区で開始したプラスチックの資源回収を王子地区・赤羽地区にも拡大して、区内全域で開始しました。

「文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化」では、名誉区民のドナルド・キーン氏が残された約7千冊の蔵書を整理・調査するプロジェクトを一般財団法人ドナルド・キーン記念財団及び東洋大学と連携して取り組みました。

また、令和5年度は、物価高への対応や施策の推進を図るため、7回の補正を行いました。

4月補正では、エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金事業費の計上などを行いました。6月補正では、自転車用ヘルメット購入補助事業費の計上などを行いました。9月補正では、多子世帯子育て支援臨時特別給付金事業費の計上などを行いました。11月補正では、子ども医療費助成費の増額などを行いました。12月補正では、エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金事業費の増額や小児インフルエンザ予防接種費用助成事業の計上などを行いました。2月補正（第6号）では、エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金事業費の増額、2月補正（第7号）では、私立保育所委託費の増額、新型コロナウイルス対策費の減額などを行いました。

◎令和5年度最終予算額

会 計 区 分	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	計(最終予算額)
	千円	千円	千円
一 般 会 計	197,851,000	10,878,877	208,729,877
国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	39,821,906	△ 2,699,714	37,122,192
介 護 保 険 会 計	33,178,923	1,740,628	34,919,551
後 期 高 齢 者 医 療 会 計	9,878,122	79,497	9,957,619
合 計	280,729,951	9,999,288	290,729,239

今回はこれらの補正予算のうち、11月の第4回定例会、2月の第1回臨時会、第1回定例会で議決された補正予算のあらましをお知らせします。なお、補正予算の議決は、第4回定例会が12月5日、第1回臨時会が2月5日、第1回定例会が3月5日です。

3 令和5年度補正予算（下半期）

1 一般会計（主要事業）

（1）補正予算第4号（11月）

○子ども医療費助成費（増額）	392,615千円
○駅周辺バリアフリー化整備事業費（増額）	57,380千円

（2）補正予算第5号（12月）

○エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金事業費（増額）	3,678,269千円
○福祉施設、医療機関、公衆浴場等に対する物価高騰支援	245,030千円
○小児インフルエンザ予防接種費用助成事業	80,588千円

（3）補正予算第6号（2月）

○エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金事業費（増額）	629,722千円
-----------------------------	-----------

（4）補正予算第7号（2月）

○障害児通所給付費（増額）	50,000千円
○ベビーシッター利用支援事業費（増額）	70,631千円
○私立保育所委託費（増額）	420,258千円
○施設建設・まちづくり・応援サポーター等基金積立金（増額）	2,923,105千円
○返還金（子ども・子育て支援交付金等返還金ほか6事業）（増額）	579,441千円
○生活保護法に基づく保護費（減額）	△600,878千円
○新型コロナウイルス対策費（減額）	△431,967千円
○十条駅西口市街地再開発促進事業費（減額）	△543,004千円
○職員給与費等（減額）	△507,000千円
○各種事業費補正（増額分及び減額分を相殺）	△3,014,081千円

(5) 補正予算第4号(11月)・5号(12月)・6号(2月)・7号(2月)の概要
(歳入)

款	前期までの 予算額	補正予算額 (第4号)11月	補正予算額 (第5号)12月	補正予算額 (第6号)2月	補正予算額 (第7号)2月	予算額計	構成比
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
1 特別区税	34,125,000	0	0	0	△ 578,000	33,547,000	16.1
2 地方譲与税	477,000	0	0	0	26,000	503,000	0.2
3 利子割交付金	156,000	0	0	0	0	156,000	0.1
4 配当割交付金	590,000	0	0	0	0	590,000	0.3
5 株式等譲渡所得割 交付金	521,000	0	0	0	0	521,000	0.2
6 地方消費税交付金	8,811,000	0	0	0	△ 506,000	8,305,000	4.0
7 環境性能割交付金	133,000	0	0	0	0	133,000	0.1
8 地方特例交付金	277,000	0	0	0	△ 9,090	267,910	0.1
9 特別区交付金	58,000,000	0	0	0	1,900,000	59,900,000	28.7
10 交通安全対策 特別交付金	26,000	0	0	0	0	26,000	0.0
11 ゴルフ場利用税 交付金	11,000	0	0	0	0	11,000	0.0
12 分担金及び負担金	1,828,259	0	0	0	△ 60,911	1,767,348	0.8
13 使用料及び手数料	3,127,610	0	0	0	△ 3,544	3,124,066	1.5
14 国庫支出金	35,584,223	0	0	0	△ 2,123,821	33,460,402	16.0
15 都支出金	16,145,234	18,563	3,878,118	516,529	24,069	20,582,513	9.9
16 財産収入	336,463	0	0	0	226,854	563,317	0.3
17 寄付金	11,797	0	0	0	911,121	922,918	0.4
18 繰入金	31,482,274	0	0	0	△ 1,214,514	30,267,760	14.5
19 繰越金	3,426,114	431,432	125,769	113,193	262,053	4,358,561	2.1
20 諸収入	4,277,794	0	0	0	107,288	4,385,082	2.1
21 特別区債	5,353,000	0	0	0	△ 15,000	5,338,000	2.6
歳入合計	204,699,768	449,995	4,003,887	629,722	△ 1,053,495	208,729,877	100.0

(歳出)

款	前期までの 予算額	補正予算額 (第4号) 11月	補正予算額 (第5号) 12月	補正予算額 (第6号) 2月	補正予算額 (第7号) 2月	予算額計	構成比
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
1 議会費	804,241	0	0	0	△ 24,000	780,241	0.4
2 総務費	16,991,230	0	0	0	△ 487,719	16,503,511	7.9
3 福祉費	93,272,457	392,615	3,835,569	629,722	23,423	98,153,786	47.0
4 衛生費	8,259,576	0	144,818	0	△ 1,134,343	7,270,051	3.5
5 環境費	7,349,289	0	0	0	△ 50,000	7,299,289	3.5
6 産業経済費	3,133,361	0	11,500	0	△ 144,624	3,000,237	1.4
7 土木費	21,832,968	57,380	0	0	△ 1,905,237	19,985,111	9.6
8 教育費	27,490,399	0	12,000	0	△ 254,100	27,248,299	13.1
9 公債費	3,247,209	0	0	0	0	3,247,209	1.6
10 諸支出金	22,019,038	0	0	0	2,923,105	24,942,143	11.9
11 予備費	300,000	0	0	0	0	300,000	0.1
歳出合計	204,699,768	449,995	4,003,887	629,722	△ 1,053,495	208,729,877	100.0

(6) 繰越明許費

令和5年度から6年度に繰り越して使用できるものと定めた事業及び限度額は下表のとおりです。

款	事業名	限度額
総務費		千円 62,354
	内部情報系システム運営	18,383
	住民情報系システム運営	26,840
	防災施設等管理	433
	体育館管理	16,698
福祉費		629,722
	エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金事業	629,722
衛生費		99,007
	新型コロナウイルスワクチン接種関係	79,207
	出産・子育て応援事業	19,800
土木費		24,309
	河川等維持管理	6,255
	公園等整備	13,310
	赤羽駅周辺まちづくり推進	4,744
教育費		584,192
	学校施設整備	584,192

2 特別会計（主要事業）

（1）補正予算（2月）

◎国民健康保険事業会計（補正予算第2号）

○一般会計繰出金（増額）	407,540千円
○保険給付費等交付金償還金（増額）	234,979千円
○一般被保険者療養給付費（減額）	△2,709,467千円
○一般被保険者高額療養費（減額）	△249,078千円

◎介護保険会計（補正予算第2号）

○介護予防訪問型サービス費（減額）	△57,610千円
○介護予防通所型サービス費（減額）	△30,242千円
○介護予防ケアマネジメント事業費（減額）	△18,384千円

◎後期高齢者医療会計（補正予算第2号）

○広域連合分賦金（減額）	△104,070千円
○健康診査費（減額）	△51,647千円

（2）補正予算（2月）の概要

会計区分	前期までの 予算額	補正予算額 2月	予算額計
国民健康保険事業会計	千円 39,844,816	千円 △ 2,722,624	千円 37,122,192
介護保険会計	35,069,819	△ 150,268	34,919,551
後期高齢者医療会計	10,113,336	△ 155,717	9,957,619

4 令和5年度歳入歳出予算の執行状況

令和5年度における収支の状況は、下表のとおりです。

(収 入)

(令和6年3月31日現在)

会 計 区 分	予 算 現 額 (A)	収 入 済 額 (B)	差引過△不足額 (B - A)	収 入 率 (B/A×100)
一 般 会 計	千円 210,739,026	千円 198,091,397	千円 △ 12,647,629	% 94.0
国民健康保険事業会計	37,122,192	34,352,442	△ 2,769,750	92.5
介 護 保 険 会 計	34,919,551	33,977,967	△ 941,584	97.3
後期高齢者医療会計	9,957,619	9,585,134	△ 372,485	96.3

(支 出)

(令和6年3月31日現在)

会 計 区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額 (B)	予 算 残 額 (A - B)	執 行 率 (B/A×100)
一 般 会 計	千円 210,739,026	千円 180,002,063	千円 30,736,963	% 85.4
国民健康保険事業会計	37,122,192	33,387,475	3,734,717	89.9
介 護 保 険 会 計	34,919,551	30,344,271	4,575,280	86.9
後期高齢者医療会計	9,957,619	9,566,390	391,229	96.1

※収入、支出ともに、「予算現額(A)」欄の金額には、令和4年度からの繰越額が含まれています。一般会計には繰越明許費等20億914万9千円が含まれています。

※「収入済額(B)」欄と「支出済額(B)」欄の金額は令和6年3月31日現在のもので、出納整理期間(令和6年4月1日～5月31日)の金額は含まれません。そのため、最終的な決算額とは異なります。

◎一般会計収支状況（款別）

（収 入）

（令和6年3月31日現在）

款	予算現額 (A)	収入済額 (B)	差引過△不足額 (B - A)	収 入 率 (B/A×100)
	千円	千円	千円	%
1 特 別 区 税	33,547,000	30,771,294	△ 2,775,706	91.7
2 地 方 譲 与 税	503,000	495,549	△ 7,451	98.5
3 利 子 割 交 付 金	156,000	123,796	△ 32,204	79.4
4 配 当 割 交 付 金	590,000	659,115	69,115	111.7
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	521,000	709,187	188,187	136.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	8,305,000	8,440,844	135,844	101.6
7 環 境 性 能 割 交 付 金	133,000	140,104	7,104	105.3
8 地 方 特 例 交 付 金	267,910	267,910	0	100.0
9 特 別 区 交 付 金	59,900,000	61,080,813	1,180,813	102.0
10 交 通 安 全 対 策 金 特 別 交 付 金	26,000	26,146	146	100.6
11 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	11,000	11,776	776	107.1
12 分 担 金 及 び 負 担 金	1,767,348	1,606,787	△ 160,561	90.9
13 使 用 料 及 び 手 数 料	3,124,066	2,913,049	△ 211,017	93.2
14 国 庫 支 出 金	34,921,908	34,167,886	△ 754,022	97.8
15 都 支 出 金	20,928,013	16,853,018	△ 4,074,995	80.5
16 財 産 収 入	563,317	415,006	△ 148,311	73.7
17 寄 付 金	922,918	924,294	1,376	100.1
18 繰 入 金	30,267,760	28,199,858	△ 2,067,902	93.2
19 繰 越 金	4,560,704	4,560,704	0	100.0
20 諸 収 入	4,385,082	3,579,261	△ 805,821	81.6
21 特 別 区 債	5,338,000	2,145,000	△ 3,193,000	40.2
収 入 合 計	210,739,026	198,091,397	△ 12,647,629	94.0

※予算現額(A)には令和4年度からの繰越明許費等20億914万9千円が含まれています。

※端数処理により、合計等が一致しない場合があります。

(支 出)

(令和6年3月31日現在)

款	予算現額 (A)	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A×100)
	千円	千円	千円	%
1 議 会 費	780,241	754,712	25,529	96.7
2 総 務 費	16,544,723	13,324,524	3,220,199	80.5
3 福 祉 費	98,319,613	90,385,436	7,934,177	91.9
4 衛 生 費	9,016,367	6,111,916	2,904,451	67.8
5 環 境 費	7,299,289	6,355,711	943,578	87.1
6 産 業 経 済 費	3,000,237	2,720,860	279,377	90.7
7 土 木 費	20,190,863	10,927,955	9,262,908	54.1
8 教 育 費	27,311,299	21,431,624	5,879,675	78.5
9 公 債 費	3,247,209	3,047,760	199,449	93.9
10 諸 支 出 金	24,942,143	24,941,564	579	100.0
11 予 備 費	87,042	0	87,042	0.0
支 出 合 計	210,739,026	180,002,063	30,736,963	85.4

※予算現額(A)には令和4年度からの繰越明許費等20億914万9千円が含まれています。

※端数処理により、合計等が一致しない場合があります。

5 区民の負担の状況

令和6年3月31日現在の特別区民税（現年課税分）の調定額は、約306億2,728万円です。これを区民1人あたり及び1世帯あたりにしますと下記のようになります。

1人あたり	85,428円
1世帯あたり	146,955円

令和6年4月1日現在の住民基本台帳人口と世帯数

総人口	358,516人
世帯数	208,413世帯

6 区 の 財 産

区民の皆さまが利用する公園、学校、保育園、図書館、区民センターなどの土地、建物や有価証券など区の財産は下表のとおりです。

(令和6年3月31日現在)

種 別	数 量
土 地	1,194,715m ²
建 物	720,161m ²
権 利 等	1,646m ²
株 券 等	108株
出資による権利	12件

7 特別区債の状況

学校の改築や区民センターなどの施設建設、公園の用地取得などは一時的に多額の費用を必要とします。これらの施設は、区民の皆さまが長期にわたって利用するものです。そこで、財政負担の年度間調整を図り、その費用を将来の区民の皆さまにも負担していただくという考えの下、国や民間からの資金を一会計年度を越えて借り入れることがあります。これを「特別区債」といいます。

特別区債の現在高は、下表のとおりです。

令和4年度末 現在高 (A)	令和5年度 発行見込額 (B)	令和5年度償還見込額			令和5年度末 現在高見込額 (A+B-C)
		元金(C)	利子	計	
千円 29,481,592	千円 5,338,000	千円 3,017,447	千円 120,504	千円 3,137,951	千円 31,802,145

8 一 時 借 入 金

区の事業を行う際に、一時的に収入と支出のバランスがくずれ、区の現金が不足することがあります。この場合、年度内に返済することを条件に、金融機関などから短期的に現金を借り入れて、事業を執行していきます。これを「一時借入金」といいますが、今期は借入を行う必要がありませんでした。

む す び

以上、令和6年度当初予算の概況と令和5年度下半期における本区の財政状況について、ご説明しました。

令和6年度における区政をとりまく財政状況を見回すと、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されています。

しかし、世界的な金融引締めや中国における不動産市場の停滞など、世界経済の先行きは極めて不透明であり、今後の地方財政への影響が懸念されるところです。

こうした状況を踏まえつつ、今後とも効率的な行財政運営を基本に健全財政を維持し、施策の充実に努めてまいります。

区民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。